





が	た		き	自	線	あ	ポ	れ	ま	の		そ	た	み	て	る	鼻	る	り
ら	ない	男	な	分	と	の	ト	ば	だ	前	今	全	髪	を	き	。秋	を	か	も
座	場	は	た	を	戦	距	ル	な	あ	に	日	て	の	感	た	。秋	鳴	の	醜
り	所	駅	た	中	わ	離	に	ら	の	な	も	か	毛	じ	も	。秋	ら	の	か
込	へ	前	た	心	ね	を	公	な	時	り	寝	さ	も	る	も	。秋	し	の	も
む	行	の	た	に	ば	歩	園	い	間	そ	床	か	た	よ	も	。秋	あ	の	醜
。	き	喧	た	空	な	き	で	。	以	う	は	か	だ	う	も	。秋	ち	の	か
同	。	騒	。	け	ら	、	入	ゴ	上	だ	ひ	さ	不	、	第	。	ら	の	。
じ	場	か		ら	ぬ	存	れ	ミ	、	。	さ	の	快	ぎ	に	。	が	目	。
場	所	ら		れ	と	在	た	箱	こ	だ	の	皮	に	と	夜	。	逸	線	。
に	に	逃		た	考	を	水	か	の	が	あ	膚	風	思	を	。	らす	に	。
連	壁	れる		空	え	否	も	ら	寒	駅	る	は	に	う	越	。	す	、	。
日	に	よ		間	と	定	残	手	空	の	ま	吹	越	。	す	。	ま	男	。
座	に	う		を	、	し	り	に	の	下	で	か	の		で	。	で	は	。
り	体	に		超	雑	て	少	入	待	待	、	れ	脂		。	。	視	「	。
込	重	一		え	踏	く	な	れ	た	な	、	に	塗			線	フ	。	。
む	を	番		る	中	る	く	た	け	け	。	。	。			を	ン	。	。
と	預	目		ほ	で	あ	。	ペ	な	は					。	ぶ	ツ	。	。
決	け	立		ど	。	の	。	ット	け	は						つ	」	。	。
	な			大		目		ト	。	。						け	と	。	。

まって警察や正義感の強い輩に絡まれること  
 はわかっていた。いくつかある自分だけの場  
 所を転々としていたが、男はこの場所を実は  
 気に入っていた。ここに座るとちょうど目の  
 前の大型ビジョンに色々なテレビやニュース  
 が流れる。それに対して自分なりに考えや文  
 句、時には哲学的な言葉を道行く見知らぬ誰  
 かに投げ掛けるのが好きだったからだ。そう  
 して今日の出来事を眺めていると、とあるア  
 イドルグループのCDの宣伝映像の下にテロ  
 ップが流れてきた。

『都内の路上に通り魔出現。重軽傷者合わ  
 せて二十七名。犯人と思われる男の身柄拘束  
 そして何事もなかったかのように、ビジョン  
 にはキラキラした格好をした若い男たちが映  
 り、そのみてくれにそぐわぬ大したコメント  
 もせずただ微笑んでいる。

あのテロップが流れたのをきっかけにした  
 みたい、少しずつ周囲から「うわっ、これ  
 まじ!?」「よかったー、あそこ行かんで」

「ひどいよねえ。」と言った声が聞こえ始めた。やがてもう少し時間が経つと、大型ビジョンに二人の男女が映り、長テーブル越しに原稿を読み始めた。

「先ほど都内で起きた通り魔事件の犯人として逮捕されました無職の程島敬容疑者は、警察に連行されながら意味不明なことを叫び続け、警察は精神的な異常が見られるとして近く精神鑑定を執り行う模様です。」

徐々に周りの人間からも情報が漏れ始める。

「聞いた？あの逮捕された奴って歌手目指してたんだってよ。」

「喋れないけど何かをずっと叫んでるんだって。怖い。」

「なんかー、包丁持ってさ、道行く人に“あそこへ連れて行け”とか書かれた紙を見せてそれで無反応だったから刺したとかイカれてない？」

「うわっ、これまじだったらやばくない。ツイッターにさ、近くでそれ見た奴がつぶや

